

お子様がどのような使い方をしているかご存知ですか？

～「令和3年度 青少年のインターネット利用環境実態調査」より～

内閣府が令和4年3月に発表した「令和3年度 青少年*のインターネット利用環境実態調査」の内容を簡単にまとめて、お伝えいたします。

*青少年…満10歳～満17歳

1 青少年のインターネット利用率について

青少年の **97.7%** (小学生：96.0%、中学生：98.2%、高校生：99.2%) がインターネットを利用しており、昨年度 (95.8%) より増加しています。

2 青少年が最もインターネットを利用している機器について

インターネットの利用機器は**スマートフォンが70.4%**で最も多く、以下、ゲーム機 (61.2%)、テレビ (47.8%)、自宅のパソコンやタブレット等 (46.4%)、学校から配布・指定されたパソコンやタブレット等 (43.1%) が上位となっています。



3 青少年のインターネット利用時間について (平日1日)

青少年の平日1日のインターネット平均利用時間は**約4時間24分** (263.5分) と、昨年度より約59分増加し、4時間を超えました。

特に**高校生は約5時間31分** (330.7分) と、昨年度より64分増加し、平均利用時間は5時間を超えました。中学生は59分増えて約4時間19分 (259.4分)、小学生は61分増えて約3時間27分 (207.0分) となっています。



◇インターネットの利用時間 (利用機器の合計/平日1日あたり)

	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	平成30年度比
総数	約2時間49分 (168.5分)	約3時間2分 (182.3分)	約3時間25分 (205.4分)	約4時間24分 (263.5分)	+95分
小学生	約1時間58分 (118.2分)	約2時間9分 (129.1分)	約2時間26分 (146.4分)	約3時間27分 (207.0分)	+88.8分
中学生	約2時間44分 (163.9分)	約2時間56分 (176.1分)	約3時間20分 (199.7分)	約4時間19分 (259.4分)	+95.5分
高校生	約3時間37分 (217.2分)	約4時間8分 (247.8分)	約4時間27分 (267.4分)	約5時間31分 (330.7分)	+113.5分

4 インターネットを3時間以上利用する青少年の割合について (平日1日)

平日1日の平均利用時間が**3時間以上**と回答した青少年の割合は、**約65%** (65.3%)。小学生では約52% (51.9%)、中学生は約67.1% (67%) が3時間以上利用すると回答しています。

特に高校生は約78% (77.5%) と、**高校生の約4人に3人が3時間以上**と回答しており、さらに**高校生の約2人に1人 (46.0%) は5時間以上**と回答しています。また、同じく5時間以上と回答している小学生は約22%、中学生は約36%となっています。

◇インターネットの利用時間3時間以上の割合（利用機器の合計／平日1日あたり）

		平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	
		3時間以上	3時間以上	3時間以上	3時間以上	5時間以上
総数		40.2%	46.6%	52.1%	65.3%	34.3%
	小学生	21.0%	29.3%	33.6%	51.9%	21.9%
	中学生	37.1%	45.8%	52.0%	67.1%	35.5%
	高校生	61.7%	66.3%	69.5%	77.5%	46.0%

5 インターネットの利用内容について

インターネットの利用内容（いずれかの機器）について、特に高いものは以下の通りになります。

- ①動画を見る…90.3% ②ゲームをする…82.0% ③検索する…78.5%
 ④音楽を聴く…73.4% ⑤投稿やメッセージ交換をする（メールやチャットを含む）…65.4%

6 家庭のルールの有無について

インターネットの利用に関する家庭のルールについて、約8割（79.0%）の保護者が「ルールを決めている」と回答していますが、小・中・高校と学校種が上がるにつれて「ルールを決めていない」と回答する保護者が増加しています。

また、家庭のルールについて、「ルールを決めている」と回答した保護者が79.0%に対して、「ルールを決めている」と回答した子どもは63.4%と、子どもたちと保護者との間に認識のギャップが存在しています。



◇インターネットの利用に関する家庭のルールについて「ルールを決めている」と回答した割合

- 青少年総数：63.4% ⇔ 青少年の保護者：79.0%（その差15.6ポイント）
 ・小学生：77.3% ⇔ 小学生の保護者：88.4%（その差11.1ポイント）
 ・中学生：70.0% ⇔ 中学生の保護者：82.0%（その差12.0ポイント）
 ・高校生：39.5% ⇔ 高校生の保護者：65.4%（その差25.9ポイント）

新型コロナウイルスの影響により、自宅で過ごす時間が増え、子どもたちのインターネット利用時間が増えていることが、この調査結果によって明らかになりました。何をするためにインターネットが必要なのか、どのようにインターネットを使うか、などご家庭でしっかりと話し合い、ルールを作り、それを確実に共有するなどして、子どもたちの適切なインターネットの利用を促しましょう。

<出典>・内閣府「令和3年度 青少年のインターネット利用環境実態調査 調査結果（概要）」

https://www8.cao.go.jp/youth/kankyou/internet_torikumi/tyousa/r03/net-jittai/pdf/kekka_gaiyo.pdf